

## さいたま観光大使のプロフィール（順不同、敬称略）

令和4年4月1日現在

分野	氏名〔団体名〕	プロフィール
盆栽	山田 香織 (ヤマダ カオリ)	盆栽家、清香園5代目。幼いころより盆栽に親しむ。伝統的な盆栽を尊重しつつ、若い人にも親しみやすい彩花盆栽を提唱している。彩花盆栽教室で多くの生徒に指導を行うかたわら、盆栽文化をより多くの方々に知ってもらうため、T V、ラジオ、CM、雑誌、出版、講習会など多方面で活躍中。著書は、NHK出版などから多数を出版している。また、NHK教育テレビ「趣味の園芸」のキャスターも務めた。
うなぎ	浦和うなこちゃん	伝統的な技術の継承と後継者の育成を図るとともに、うなぎを通じてまちづくりに参画することを目的とする団体「浦和のうなぎを育てる会」のイメージキャラクター。生みの親はアンパンマンの作者として有名な、やなせたかしさん。毎年5月に開催される「浦和うなぎまつり」をはじめ、各所で「浦和のうなぎ」のPRに活躍している。
漫画	あらい 太郎 (アライ タロウ)	漫画家、イラストレーター、似顔絵師。北沢楽天顕彰会理事を務める。日本漫画家協会会員。共同通信社にて世相漫画を執筆し、埼玉新聞では毎週日曜日に掲載している。『LIVEニュース』（J:COM チャンネル）でのMCや、『Good Luck! Morning!』（FM NACK5）でパーソナリティ（アロハ太郎）を務めるなど多彩な活動を行っている。
サッカー	浦和レッドダイヤモンズ	チームカラーは赤。ホームスタジアムを埼玉スタジアム2002、浦和駒場スタジアムに置く。リーグ開幕時から熱烈的なサポーターの支持を受けるチームで、Jリーグトップクラスの入場者数を誇り、平成18年には世界のビッグクラブ「トップ10」に選出される。J1リーグ、Jリーグカップ、天皇杯JFA全日本サッカー選手権大会の国内三大タイトルを獲得し、AFCチャンピオンズリーグも2度制覇している。
サッカー	大宮アルディージャ	チームカラーはオレンジ。ホームスタジアムはNACK5スタジアム大宮。「アルディージャ」の由来は、大宮のマスコミ的存在であるリスのスペイン語「ARDILLA」を、一般的に読みやすく「ARDIJA」としたものである。2021年には日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」発足に伴い、女子チームである大宮アルディージャVENTUSが誕生。クラブ理念の実現に向けて、スポーツを通じて夢と感動をわかち合える、より良い地域社会の実現に貢献できるように様々な活動を展開している。
サッカー	球舞 (キュウブ)	「すべてはサッカーのために」を合言葉に、フリースタイルフットボールというジャンルを確立。各種イベント、メディア等で幅広く活動中。W杯ドイツ、南アフリカ大会では現地でも活躍し、FIFAからもオファーを受ける。マンチェスター・Uのハーフタイムショーにも出演。News Week日本版にて、「世界が尊敬する日本人100」に選ばれたなど、世界にも活躍の場を広げている。
音楽	吉武 大地 (ヨシタケ ダイチ)	さいたま（旧浦和）市立常盤小学校出身のクラシック歌手。東京芸術大学在学中から数々の舞台に出演し、卒業後はイタリアに留学。帰国後は、クラシカルクロスオーバーの男性3人ボーカルグループ「ESCOLTA/エスコルタ」のメンバーとしてメジャーデビュー。また、ソロ活動も盛んに行っており、さいたま市内をはじめ国内外でコンサートを行っている。
芸能	大宮セブン	大宮ラクーンよしもと劇場を拠点に活動するお笑いグループで結成された大宮セブンは、劇場での活動をはじめとし、笑いで本市を元気にすることを使命にイベントやおまつり等を盛り上げ、本市のPR活動と商店街や地域の活性化の一躍を担っている。
芸能	村田 綾 (ムラタ アヤ)	さいたま市出身、さいたま市在住。俳優、タレントとして幅広く活動し、「ちいきデビューひっぱりガールズリーダー」、「埼玉県防犯スペシャルサポーター」、「恋たまキュービッド」等を務める。近年では、映画・CM・舞台で活躍する他、MCやレポーター等としてもさいたまの魅力を発信している。
伝統芸能	三遊亭 楽生 (サンユウテイ ラクショウ)	さいたま市岩槻区出身の落語家。県立春日部高校を卒業後、6代目三遊亭円楽氏に入門。平成20年、真打に昇進し、現在は市内のイベントや落語公演に多数出演するほか、国内外で幅広く活躍。『まるっとスマイル!』（J:COMチャンネル）や『SWEET!! Friday Edition』（ラジオ日本）にも出演している。
音楽	Soymy (ソイミー) ・桜井 ひとみ (サクライ ヒトミ) ・そい (ソイ)	（公社）埼玉中央青年会議所が主催する「夢KANAOオーディション」で15代目グランプリに輝いた。夢KANAOオーディションは、本市出身のミュージシャン、タケカワユキヒデさん作曲によるさいたま市の歌「希望（ゆめ）のまち」を歌う公開オーディション。「希望（ゆめ）のまち」を歌い広めながら、本市のPRを行っている。
産業・観光	さいたま小町 ・内山 沙紀 (ウチヤマ サキ) ・田畑 詩織 (タハタ シオリ)	さいたま商工会議所青年部が、市内の商工業のイメージアップを図り、本市の産業観光における特色や魅力を市内外に広くPRすることを目的に募集した「さいたま商工業イメージアップキャラクター（さいたま小町・さいたま源氏）」選考会において、14代目さいたま小町に選ばれた。